

2026 年 10 月 9 日

横浜ゴム、2026 年度ディスクロージャー優良企業に初選定 自動車・同部品・タイヤ部門で第 1 位

横浜ゴム（株）は、公益社団法人日本証券アナリスト協会による、2026 年度（第 32 回）「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」において、自動車・同部品・タイヤ部門で第 1 位の優良企業に初めて選定されました。

「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」とは、企業情報開示の促進・向上を目的に 1995 年度より毎年実施されている表彰制度で、日本証券アナリスト協会が設置するディスクロージャー研究会が①経営陣の IR 姿勢、IR 部門の機能、IR の基本スタンス、②説明会、インタビュー、説明資料等における開示、③フェア・ディスクロージャー、④ESG に関連する情報の開示、⑤各業種の状況に即した自主的な情報開示、の 5 つの項目にそって企業のディスクロージャーの質、量、タイミングなどを評価するものです。

今回横浜ゴムは、情報開示の充実度や経営陣が IR に積極的に関与している姿勢などを高く評価していただきました。

【代表取締役会長兼 CEO 山石 昌孝の受賞コメント】

「この度は、ディスクロージャー優良企業に初めてご選定いただき、誠にありがとうございます。日頃より注力しております市場との対話に向けた当社の取り組みを、投資家・アナリストの皆様が高くご評価いただきましたこと、大変光栄に、そして嬉しく思っております。

当社は「創業守成」を経営の基本方針とし、既存事業の「深化」と市場の変化を取り込む「探索」を通じて、常に増収増益を目指してまいりました。タイヤ事業の大戦略（グランドデザイン）のもと、M&A を通じて、タイヤ消費財とタイヤ生産財の売上比率を市場と同じ「1：1」へと変革するとともに、既存タイヤ事業の成長を進め、世界のトップメーカーに匹敵する商品ラインナップを整えてきました。今後もこの戦略を着実に推進し、継続的な増収増益と資本効率の向上を図ってまいります。

今回の選定を受け、改めて皆様との対話が非常に重要であると感じております。今後も積極的な情報開示と丁寧な説明を行い、皆様の貴重なご意見・ご指摘を真摯に受け止め、さらなる企業価値向上に努めてまいります。」

横浜ゴムは 2024 年度から 2026 年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2026（YX2026）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーロク）において、既存事業における強みの「深化」と新しい価値の「探索」をさらに推し進め、変革の「総仕上げ」に取り組んでいます。今後も当社は中期経営計画の進捗を含めた透明性の高い情報開示に努め、ステークホルダーの皆様のご理解の促進を図ってまいります。

【証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定結果】

<https://www.saa.or.jp/standards/disclosure/selectiont/index.html>

ディスクロージャー
2026年度 優良企業



2026 年度ディスクロージャー優良企業への選定を表すロゴマーク

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：背戸柳
TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552